

## 『倍田白ゆり米』田植えイベント (R4年6月12日)

「コロナ禍で更に辛い思いをしているひとり親家庭の親子に、新米『倍田白ゆり米』(あいちのかおり)を食べてもらおう！」企画(倍田(バイデン) 計画 代表 松岡篤史様)の一環です。

社会福祉法人愛知県母子寡婦福祉連合会の田んぼであり、参加した親子の田んぼ『倍田白ゆり米』を収穫して、参加した親子は勿論、辛い思いをしているひとり親家庭に新米『倍田白ゆり米』をお届けするという素敵な取り組みです。

場所は、岩倉市。今年の田んぼは、昨年の一反より大きい、363坪 1,200 平方メートル 畝 658 枚の広さだそうです。田植えから稲刈りまでの作業は全て、持ち主の農家さん(杉本 健一さん)にお任せです。

そして、耕作費用は、「倍田応援団」の皆様の御寄附で支えてくださるそうです。本日も、応援団のお二人がお越しくださいました。一反以上の田んぼから約 450 キロのお米が収穫できるそうです。

子ども達は田植えの後も楽しかったようで、お隣の田んぼで、全身泥んこ遊び。中にはムツゴロウの様に田んぼで泳いでいる子ども達も全身で楽しさ楽しさ表現。子ども達の飛びっきりの笑顔に癒される楽しい幸せなひとときを満喫しました。

※NHKさんと朝日新聞さんの取材もありました。NHKさんの方は、当日12時11分からのお昼のニュースと夕方のニュースで紹介いただきました。



## 『倍田白ゆり米』稲刈りイベント (R4年10月30日)

お天気にも恵まれ『倍田白ゆり米』稲刈りを楽しみました。モミからお米を取り出して、採れたてのお米をムシャムシャ。こちらも素敵な経験ですね。『倍田白ゆり米』は、笑顔も倍増させます。

コンバインを運転する杉本 健一さん、子ども達が見惚れてました。稲刈り体験と共に、農業のお仕事を学ぶ機会にもなりました。田植えから稲刈りまで、草刈り、成長の都度のお世話をしてくださ

た杉本健一さん

素敵な企画の発案者、倍田代表松岡篤史さん、協賛者の倍田副代表の諦道寺田中信御住職、ありがとうございました。

※NHK お昼と夕方のニュースで『倍田白ゆり米』稲刈りの様子が放映されました。



## 『倍田白ゆり米』寄贈式 (R4年11月30日)

### 『新米倍田白ゆり米』450 キロが届きました

過日、岩倉市で、子ども達もママも6月12日に田植えを体験し、10月30日稲刈り体験を楽しんだ『新米倍田白ゆり米』が届きました。

杉本健一さん、松岡篤史さん、田中信御住職(江南山 諦導寺)様、ご支援ご協力ありがとうございました。

ひとり親家庭の親子に明るい笑顔と元気を届けることが叶います。深く感謝しております。



※朝日新聞愛知版に稲刈りの様子が掲載されました。そして、Web ニュースの方でも掲載されました。